

# 第24回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会のお知らせ

2013年11月20日  
全日本FT大会  
実行委員長 盛島一盛

クラブ長、選抜選手およびセコンドの皆様は、かならず一読して下さい。

## 目 次

- 一、全日本FT大会チケット代金の精算
- 二、選手集合（計量）時間と持参するもの
- 三、集合時の手順
- 四、後楽園ホール入館時
- 五、開会式における選手の位置（リングとコート）
- 六、その他注意

## 記

### 一、全日本FT大会チケット代金の精算

我が日本テコンドー協会（JTA）は、国や地方自治体の補助金、寄付やスポンサー等に依存しない完全な自主財源のみで運営されている自立・自律した武道団体です。

日本のテコンドー団体の中では、著名な会場において全日本大会を自主財源のみで持続的に主催できる唯一の団体であると自負しています。

全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会（以下、全日本FT大会）の会場賃料も試合参加費やチケット代金等により賄っています。

協力して頂いた皆様には心より御礼申し上げます。

#### 1、チケット代金の精算は、下記のゆうちょ銀行口座に振り込みして下さい。

全日本FT大会当日は、選手は試合に、実行委員は試合運営に集中しなければなりませんので、チケット代金はすべて振り込みでお願いします。

##### 1) 振込み期日

2013年11月26日迄、振込んで下さい。

2) 委託された全日本FT大会チケットの代金を次の口座に振り込んで下さい。

ゆうちょ銀行当座（旧郵便局振替口座）

番号 00130-4-661033

名義 I T A

### 3) 全日本F T大会当日に提出（担当・吉川 真）

選手集合時（下記参照）に、受付と計量を終え、担当者に下記を記した封筒を渡して下さい。

- ①氏名
- ②受け取り枚数
- ③販売数と金額（大人2500\*枚数、子供1000\*枚数）
- ④振込みを証明する明細書  
（コピー可。ゆうちょ銀行ATMによる振り込みの場合、発行される「ご利用明細票」。  
各種インターネットバンキングによる振り込みの場合、プリントアウトしたもの）
- ⑤返品チケットの現物（大人何枚返品と明記）

なお、受け取ったチケットを紛失した場合、申し訳ございませんがすべて買い取りとなります。

## 2. 持参受け取りの例外（チケット返品のみ）

2013年11月24日（日）の組手総見および全日本F T大会実行委員会会議時のみは、持参（担当・河田スマレ）を受け付けます。

しかし、チケット代金は上記の口座へ振り込んでください。

下記事項を明記した封筒に入れて下さい。

- ①氏名
- ②受け取り枚数
- ③販売数と金額（大人2500\*枚数、子供1000\*枚数）
- ④代金・現金
- ⑤返品チケットの現物（大人何枚返品と明記）

かならず枚数と現金を担当者の前でとりだし、双方で確認した後、渡して下さい。

なお、受け取ったチケットを紛失した場合、申し訳ございませんがすべて買い取りとなります。

## 二、選手集合（計量）時間と持参するもの

1、選手集合時間 午後2時00分  
(時間厳守。遅刻者は理由を問わず失格とします)

---

## 2、集合場所（J T A総会場所）

アジア青少年センター・9階 国際会議室

東京都千代田区猿樂町2-5-5 03-3233-0611

選抜選手の出欠、組手出場選手の計量等を行います。駐車場はありません。

なお、少年少女部演武出演者は、午後3時45分に後楽園ホールに集合。

## 三、選手が持参するもの

### 1、自己のJ T A黒帯道衣

全日本F T大会選抜選手は、自己のJ T A黒帯道衣を着用しなければなりません

ただし、高校生および中学生以下の少年少女部選抜選手は、色帯道衣での参加を認めます。

例外 2回戦以降に使用するため、自己の所有する道衣の他に、他のJ T A会員から黒帯道衣の貸与を受けても構いません。

### 2、自己の黒帯

全日本F T大会は有段者の大会です（団体戦除く）。黒帯を着用しなければなりません。

当日、忘れないように。

ただし、昇段して間もない選抜選手の黒帯は、全日本大会迄、間に合わない場合があります。該当者は、念のため、所属クラブの指導者・先輩等から黒帯を借りてください。

なお、イサミ等の帯留めは禁止します。写真撮影上、膨らみすぎて見栄えが悪いため。

代替処置として各自が黒いテープを用意し、黒帯の結び目を固定してください。

なお、100円ショップ等で販売している安物は根着方に問題がありますので避けましょう。

### 3、組手選抜選手の各種防具の色

(青コーナー・青防具、赤コーナー・赤防具の別)

#### 組手防具は主催者側は準備しません。

所属クラブ等で用意して下さい。

#### 選手呼び出し時点で準備できていない場合、失格となります。

パンフレットで対戦表を確認後、3試合前迄、「リング通路」と「コート通路」に待機して下さい。

リング責任者・津田道、コート責任者・鈴木雅弘に

自分の氏名(選手名)を告げ 待機準備していることを伝えてください。

各責任者からリング司会またはコート司会へのスタンバイ通知が滞ると試合進行に支障が生じます

#### ①男子組手1～2回戦の防具の色

司会から最初に呼び出しを受ける選手が青コーナーとなり、青い防具を着用しなければなりません。

(セコンドは対戦表で自選手が2回戦以降の対戦相手より上段に表記されているかを確認して下さい。

上段にあれば青です)

1回戦で青の防具(男子選手中、ヘッドギア着用希望者はおりませんでした)が必要な選手

(1) リング側 青の防具(着用)・青コーナー < >内は1回戦勝利した場合の2回戦防具の色

小山恭弘<青>、西岡 健<赤>、北川遼一<赤>、神寶英明<赤>

(2) コート側 青の防具(着用)・青コーナー

市瀬実里<青>、梅北徳彦<青>、河田哲雄<赤>、堤 萌一<青>、石川敏輝<青>

(3) 男子組手シード選手の2回戦(すべてリングで実施)防具の色

青防具 → 高崎健太、川崎達郎、高田憲利

赤防具 → 武石悠生、近藤 歩、吉場亮介、倉田剛志、

(4) その他 上記以外の選手は、1回戦は、赤の防具を準備してください。

②女子組手1回戦の青色防具着用選手（+青ヘッドギア）＜ ＞内は勝利した場合の決勝戦の防具色

高 伶香＜青＞、 松兼ひとみ＜赤＞

上記以外の選手は、1回戦は、赤の防具を準備してください。

③壮年組手1回戦の青色防具着用選手（+青ヘッドギア）＜ ＞内は勝利した場合の決勝戦の防具色

太田康昭＜青＞、 稲垣 健＜赤＞

上記以外の選手は、1回戦は、赤の防具を準備してください。

④未来のチャンピオン戦 少年少女部の防具の色

青の防具およびヘッドギアを着用する選手→青木隼人、山本春花、伊藤岳陽、三富湧太

高校生以下の選手は、胴防具も着用しなければなりません。

J T Aオリジナルの胴防具が開発されました。

胴防具はJ T A本部が準備します。

⑤組手選手は、安全上、マウスピースを着用してください。

⑥組手選手男子ファールカップ

付け忘れは失格です。黒帯道衣の中に着用して下さい。外に着用していた場合は失格です。

⑦コンタクトの使用制限

格闘技は視力が弱くても競技が可能です。

また、コンタクトを使用しての格闘技は、目に負担がかかり危険です。

普段の練習時にコンタクトをはずし、馴れておくことが大切です。

審判は、コンタクトの着用の是非は確認しませんが、

仮に、コンタクトを落としたり、ずれたりしても、試合は中断しません。弁償もしません。

当該動作をした時点で主審は失格を宣言します。

注意 柔道や剣道の全日本大会でそのような光景は殆どあり得ません。

後樂園ホールのリング上でそのような行為を行い失笑を買わないように注意しましょう。

## ⑧組手選手の白い軍手と爪の事前処理

拳の握りが甘いと顔面突きの際、指（とくに親指）が相手選手の目に突き刺さることがあります。最悪の場合、相手選手が失明します。

よって白い軍手（古くて変色した軍手は禁止）を着用した後、手の防具を着用して下さい。

なお、2回戦以降に使用するため軍手を複数用意することを勧めます。

同様の理由により指の爪は、男女を問わず必ず短く切っておくように。

## 4、蹴武の型（個人戦）選手の鉢巻

本年度より、型の選手に対し、青または赤の鉢巻を黒帯の後方にかけます。

JTA本部が用意します。

司会から最初に呼び出しを受ける選手が青コーナーとなり、青い鉢巻をかけなければなりません。

（セコンド是对戦表で自選手が2回戦以降の対戦相手より上段に表記されているかを確認して下さい。

上段にあれば青の鉢巻です）

試合終了後、青の鉢巻又は赤の鉢巻を取り外し、待機中の選手の黒帯の後方にかけてあげて下さい。

1) 1回戦 青の鉢巻着用選手 → 藤原慎介、守田典男、加藤早織、近藤弘章、河野昌俊、  
河合泰典、廣川禎教、辻 陽介、大貫康生、井藤大貴

2) シード選手3名（2回戦） 青の鉢巻着用選手 → 野村修一、植田博和、西谷信一郎

上記以外の選手は、1回戦は、赤の鉢巻を着用してください。

## 5、飲料水

リング上はライトにより観客席よりも温度が高く、運動量及び緊張等で水分が必要となります。

セコンドは、選手の試合前、試合後、延長戦前の休憩時に安全上、必ず水分を補給して下さい。

なお、軽食は各自が用意して下さい。

## 6、セコンドのチケット

選手本人は必要ありませんが、セコンドは必要です。

セコンドは開場するまで後楽園ホールに入場することはできません。

セコンドがチケットを忘れた場合、再度、後楽園ホールで購入して下さい。

例外は一切認めません。なお、当日券は3000円です。

## 7、その他防具

スネサポーター、肘サポーター等を使用する場合、下記の計量時に司会者に届け出て下さい。

上記のサポーターを使用する場合、蹴りがその分重くなりますので、選手の体重に加重し、  
体重判定の際の勝敗基準とします。

#### 四、集合時の手順

- 1, 午後2時に、アジア青少年センター・9階国際会議室において出欠確認をします。
- 2, 組手選手は、私服のまま体重計にのり、申告体重との増減を確認します。  
スネサポーター、肘サポーター等を使用する場合、  
計量時にメモ書き（様式随意。氏名とサポーター種類を記したもの）等を提出してください。
- 3, チケット代金明細封筒提出（上記一参照。販売金はすべて振り込みです）
- 4, 選抜選手パンフレット1部受け取り（無料）

注意 パンフレットのコピーは固く禁止します。  
携帯電話やデジカメによる撮影も禁止します。  
上記のとおりJTAは自主財源で全日本FT大会の運営費を賄っています。  
広く薄く会員の皆様から集めたものを使用しています。  
パンフレット代金も自主財源の一つであり、来年以降も持続的に運営するために協力して下さい。

- 5, アジア青少年センター・9階国際会議室選手において道衣等に着替えることも可能です。

#### 五、後楽園ホール入館時

- 1, 設営時に入館できるのは、選抜選手、実行委員・役員、演武者です。  
セコンドおよび少年少女部の保護者は入館できません。  
後楽園ホール担当者の管理のもとチケットで入館して下さい。

- 2, 各自が選手控え室で道衣等に着替えて下さい。
  - 1) 女子・少女部は、チャンピオンルーム奥の部屋を使用して下さい。
  - 2) 少年部小学生（演武者含む）は、チャンピオンルームを使用して下さい。
  - 3) 男子・壮年部・高校生・中学生は、上記以外の選手ルームを使用して下さい。

注意 大会専門の窃盗団がいる可能性もあります（14年前のITF時代に盗難有り）。  
貴重品は絶対置かないようにして下さい。

万一、盗難にあってもJTAおよび関係者、東京ドーム・後楽園ホールは責任を負いません。

- 3, リハーサルまで各自がウォーミングアップをして下さい。  
荷物運搬や設営等を手伝う必要はありません。試合に集中して下さい。
- 4, 組手試合のリング・ロープ調整完了次第、リングにのぼって練習しても結構です。  
型試合のコートで型の練習をしても結構です。
- 5, セコンド  
私服は一切禁止します。セコンドとしてふさわしい服装を心がけて下さい。  
OB・OG、休会者は、セコンドにふさわしくありません。禁止します。

## 六、開会式における選手の位置

本大会は、リングとコートの2面で実施します。

開会式の入場もリングとコートで分かります。

### 1、リングに整列する選手

リングにはJ T Aランカー（第1列目前年度チャンピオン、選手宣誓者、男子組手&型ベスト4まで、団体戦型ランキング1位チーム2名、壮年・高校生・少年少女部各1位）が下記の通り整列します。

先頭・倉田剛志と高伶香<選手宣誓>が整列した場所からそれぞれ1歩踏み出して選手宣誓を行う

正面「左」から下記の通り「左横」から整列して下さい。起立・私語禁止。

最前列は、選手宣誓可能な距離を保って下さい。

#### 第1列最前列（5名）

倉田剛志、高伶香、野村修一、市坪愛、趙哲来

#### 第2列（8名）

大貫康生、青木隼人、福島良菜、山本春花、野原颯太、三富涌太、牧ヶ野萌衣、櫻庭里彩子

注意 前列の選手の間立ち観客席から全身が見えるように整列する

#### 第3列最前列（7名）

西谷信一郎、近藤歩、辻陽介、太田康昭、川崎達郎、吉場亮介、植田博和

リング整列合計20人

注意 退場時は入場とは逆の順番で退場する。リングを降りる際に一礼する。

### 2、コートに整列する選手

正面「右」から下記の通り「右縦」から整列して下さい。起立・私語禁止。

種目毎に整列

右端(リング寄り)組手	西岡 健、武石悠生、高崎健太、北川遼一、今井光太郎、梅北徳彦、
右2列目 同	岡田宏明、河田哲雄、星井大輔、堤 萌一、渡邊智也、高田憲利
右3列目 同&壮年	新寶英明、松崎大地、石川敏輝、高橋英樹、稲垣 健、山脇浩司
右4列目 少年部&壮年	福島宏青、森 慎治、長濱聖英、井藤大貴、伊藤岳陽、福島成勇
右5列目 少女・女子選手	宮本音花、根塚友香、宮内佐智子、松兼ひとみ、上岡紀美子、
右6列目 女子選手&高校生	金山咲恵、加藤早織、内土井さくら、北角香彩里、宮城汰月
右7列目 型&団体	木網竜介、藤原慎介、守田典男、山崎崇史、近藤弘章、亀井大樹、
右8列目 左端 同	森田昌弘、河野昌俊、河合泰典、廣川禎教、米田勝則、福田翔平

コート整列合計46人

注意 退場時は、入場とは逆の順番で退場する。コートを去る際に一礼する。

開会式終了後、すみやかに試合を開始するため防具を着用し準備運動を終えて待機して下さい。

リングおよびコートにおける組手第1試合の選手は、開会式には参加せず、待機する。

コート第1試合 市瀬実里 対 根岩直希、 リング第1試合 小山恭弘 対 石川洋輝

なお、開会式時も男子選手は、道衣の中にシャツ等の着用を禁止します。

女子選手は、白いシャツに限ります。

## 七、その他注意

- 1, 女子選手を除き道衣の中にシャツ等を着ることを禁止します。女子は白のシャツに限る。
- 2, 開会式・閉会式リング上での私語は控えて下さい。終始起立。
- 3, 通路でのミット蹴り等は、禁止します。  
選手控え室からリング上にのぼる際の地下階段のスペースのみ許可します。
- 4, ウォーミングアップの際、通行者(とくに子供)に注意して下さい。  
死亡事故につながります。
- 5, 貴重品はロッカーにおかないようにし、セコンド等に預けて下さい。  
盗難にあっても主催者側は一切関知しません。
- 6, 敗戦後、選手控え室等でOB等と世間話などせず、試合を観戦・応援するようにして下さい。  
自分の試合を観戦・応援してもらっているのであれば、自分が負けた後であっても、  
他の選手の試合を観戦するのがスジであり、それがJTA七大精神の礼儀礼節です。